

# 平成 24 年度より MIDI 検定試験 3 級、2 級 1 次の試験内容が変わります。

試験範囲が MIDI から MIDI+Audio へ

MIDI 検定がスタートしてから 10 年以上が経過し、この間の著しい技術進歩により音楽制作の現場におきましては、MIDI に加え Audio の知識が必須の状況となっています。MIDI 検定委員会では、このような現状を鑑みて MIDI 検定の目的をあらたに「ミュージッククリエイターの育成」と捉え内容の検討を重ねた結果、平成 24 年度よりガイドブックを改定すると共に試験内容を MIDI と Audio を対象とした範囲に変更いたしました。

新ガイドブック：

「ミュージック クリエイター ハンドブック (MIDI 検定 1・2・3 級対応公式ガイド)」

定価 [3,200 円+税]

株式会社ヤマハミュージックメディア発行

ガイドブックの内容について

---

第 1 章：現代の音楽制作を知る

- 1.音楽再生の歴史
- 2.音楽制作の歴史
- 3.現代の音楽制作プロセス

第 2 章：音楽制作ツールとセッティング

- 1.コンピューターの基礎知識
- 2.オーディオインターフェースの知識
- 3.DAW の基礎知識
- 4.DAW 以外のソフトウェアとプラグインソフトウェア
- 5.音楽制作にまつわるその他のハードウェア
- 6.ケーブルとコネクタの種類

第 3 章：MIDI 規格について

- 1.MIDI の基礎知識
- 2.チャンネルボイスメッセージ
- 3.GM 音源とスタンダード MIDI ファイル

- 4.MIDI メッセージの仕組み
- 5.モードメッセージとシステムメッセージ
- 6.同期関連のメッセージ
- 7.RP

#### 第4章：音響学と電子楽器

- 1.「音がきこえる」のはなぜ？
- 2.「音」の要素
- 3.倍音
- 4.音程と音階
- 5.デジタルオーディオ
- 6.電子楽器の歴史
- 7.アナログシンセの音作り

#### 第5章：オーディオプロダクションの基礎知識

- 1.録音
- 2.編集
- 3.ミキシング
- 4.トラックダウン/マスタリング
- 5.エフェクトの種類
- 6.オーディオフォーマット

#### 第6章：音楽理論と MIDI による表現方法

- 1.楽譜情報
- 2.ポピュラー音楽のコードとスケール
- 3.DAW ソフト/イベントリストの表記
- 4.MIDI データによる演奏表現
- 5.MIDI 検定 2 級実技試験の概要とポイント
- 6.MIDI 検定 1 級試験の概要とポイント

#### 第7章：音楽メディアと著作権

- 1.リリース
- 2.著作権

## ■ MIDI 検定 3 級の学習目標

MIDI 検定 3 級では「音楽制作の基本的知識」を目安に、下記の項目から構成される内容を学習目標とします。

- ・ 音楽再生と音楽制作の歴史
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 1 章 1 及び 2 の内容
- ・ PC に関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 2 章 1 の内容
  - OS について、CPU などのパーツに関する知識など
- ・ 音楽制作機材の名称と機能
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 2 章 2～6 の内容
  - DAW では何ができるのか？
  - オーディオインターフェースは何をするものなのか？
  - 機器の名称と簡単な役割について
- ・ MIDI の基礎知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 3 章 1 の内容
- ・ MIDI による演奏情報の知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 3 章 2 の内容
- ・ GM に関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 3 章 3 の内容
- ・ 楽典
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 3 章 2 の内容
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 6 章 1、3、4、の内容
  - 単旋律程度の楽譜とピアノロール、イベントリストの関係
  - ※ピアノロール表記の出題も含む
- ・ デジタルオーディオに関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 4 章 5 の内容
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 5 章 6 の内容
  - PCM
  - サンプリングレート
  - ビットレート
  - 代表的な圧縮オーディオ

## ■MIDI 検定 2 級の学習目標

MIDI 検定 2 級では「音楽制作に関する実務を行う知識ならびにその技術」という点に注目し、3 級で学習する内容に加え、下記の内容を学習するように定めています。

- ・ 詳細な MIDI メッセージの仕組み
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 3 章 3～7 の内容に記載されている MIDI の知識について  
2 進数、16 進数、ビット、バイトの理解
- ・ 各種 DAW における MIDI イベント表記の実際
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 6 章 3 の内容に記載されているイベントリスト表記の違い
- ・ 楽典および音楽表現と MIDI による表現
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 6 章 1、2 の内容に記載されている楽典と、
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 6 章 4、5 の内容に記載されている MIDI による音楽表現の実際、2 級実技試験のデータ作成に関する知識
- ・ シンセサイザーに関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 4 章 6、7 の内容  
音源方式、アナログシンセの構造、フィルターの効果など
- ・ エフェクトに関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 5 章 5 の内容
- ・ オーディオプロダクションに関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 5 章 1～4 の内容  
録音、編集、ミキシング、マスタリングなどの実務的ノウハウレベルに関する知識など
- ・ 音響学
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 4 章 1～4 の内容  
音の要素、波形、倍音などの知識  
デシベルに関する知識
- ・ リリース
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 7 章 1 の内容  
(制作プロセスの例として第 1 章-3 の内容にも触れる)  
CD、DVD など、固定メディアの種類  
ISRC について
- ・ 著作権に関する知識
  - ミュージック クリエイター ハンドブック第 7 章 2 の内容  
財産権、著作隣接権、私的録音補償金など

- 3級試験および2級1次試験について  
問題数及び配点、採点基準はほぼ従来通りです。後日掲載される模擬問題を参照して下さい。
  
- 尚、従来の2級2次実技試験についても、名称を2級2次試験とし筆記試験及び制作課題の提示によるデータ提出を予定をしています。
  
- 模擬試験問題のホームページへの掲載予定  
MIDI 検定委員会では、受験予定者の方の参考になるべく模擬試験問題を作成中です。3級試験問題は7月上旬、2級1次試験問題は9月上旬にMIDI 検定ホームページに掲載を予定しています。